安　全　情　報

ＯＮＩＣ　１９－３－５
平　成　19　年　3　月　23　日
大阪港航行安全情報センター
TEL06-6612-4363　　FAX06-6612-4366

大阪港夢洲トンネル沈埋部（6号函）の沈設工事に伴う基礎工のうち、基礎砕石工・砕石均し工・仮支承台工及び深浅測量が下記のとおり実施されます。

記

1　期間及び時間　　平成19年3月26日（月）　～　平成19年5月11日（金）〈予備日含む〉　【日出～日没】

2　作業区域　　大阪港大阪区第1区　大関門付近（下図のとおり）

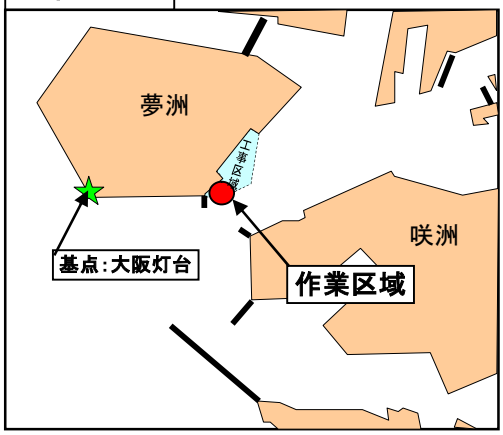
3　作業概要　(1) 基礎砕石工
潜水士による基礎砕石均し及びグラブ船による仮支承台部の基礎砕石撤去後、出来高測定確認のため測量船により深浅測量が行われます。
(2) 仮支承台工
①起重機船による仮支承台工基礎砕石締め固め・潜水士による同砕石均しが行われます。
②起重機船による仮支承台据付・載荷試験・仮支承台位置測定が行われます。
③ガット船による仮支承台周囲基礎砕石投入及び潜水士による同砕石均しが行われます。

4　安全対策　(1) 測量作業中は警戒船を、2隻配備し他船の動向に十分注意します。
(2) 工事作業船は、海上衝突予防法に規定する灯火・形象物を掲揚します。
(3) 潜水作業時は潜水士船に国際信号「A旗」の信号板を掲げ作業中を明示し注意を促します。
(4) 作業船が工事区域内に夜間仮泊する場合は、その四隅に毎4秒1閃黄光・光達距離4kmの標識灯を配置します。
(5) 可航側表示専用船2隻を配備し、可航側を示す掲示板（ 可航側 ）を掲げ、航行船舶に対して航行できる方向を示します。

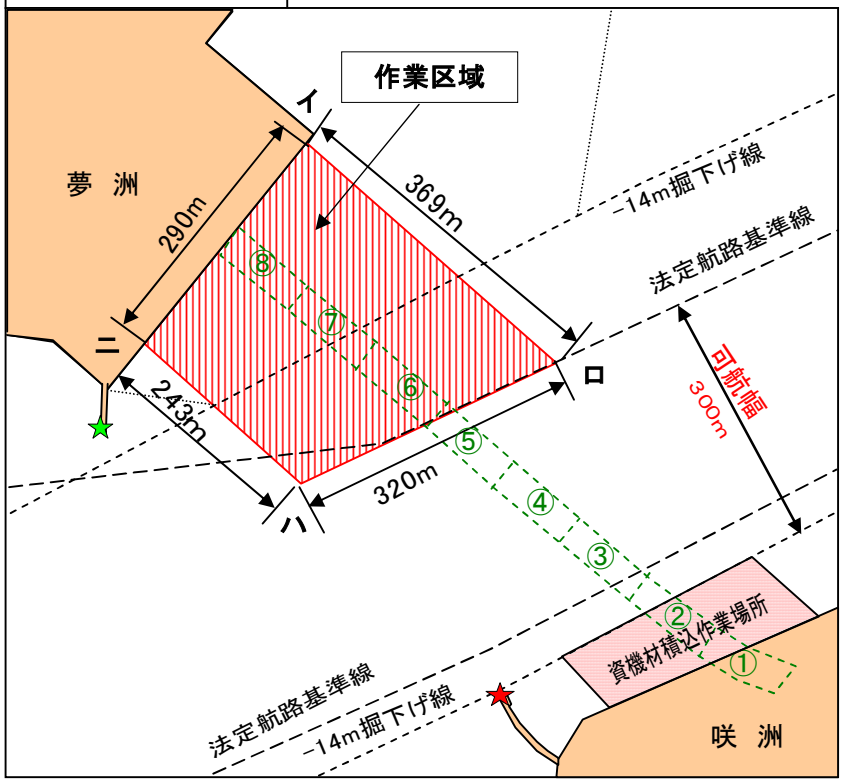
5　出所　　大阪港長許可　第146号（平成19年3月14日）

6　連絡先　　東洋・佐伯・本間JV
担当者　志喜屋　義春　　電話　06-6569-2850　（携帯電話　090-8820-6415）

案内図



作業区域拡大図



作業区域：　（イ点～ニ点を順に結んだ線及び護岸に囲まれた海域）		
基点：大阪灯台		
地点	方　位	距　離
イ点：基点より	86.1°	1500m
ロ点：イ点より	129.5°	369m
ハ点：ロ点より	242.9°	320m
ニ点：ハ点より	309.5°	243m

船舶への周知について、ご協力ください。